

群馬の畜産

みんなの情報室

第315号

発行日
平成25年1月11日

発行:公益社団法人 群馬県畜産協会

〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 6階/TEL:027-220-2371(代) FAX:027-220-2372

ホームページ:<http://www.chikusankyokai.or.jp>

ぐんまの和牛の飼養技術の高さを 全国にアピール

第10回全国和牛能力共進会



長崎全共出席陣式 (於 渋川家畜市場)

目

◎年頭のご挨拶	2
◎第10回全国和牛能力共進会	2
◎第10回全国和牛能力共進会成績報告会・祝賀会開催	3
◎第14回子豚の広場ちびっこ写生大会展示	4
◎第16回関東地区ホルスタイン共進会	4
◎第8回全日本ブラックアンドホワイトショウ	5
◎「畜産環境研修会」を開催	6
◎畜産特別資金の3月貸付について	6
◎草地管理カルテ作成研修会を開催	6

次

◎牧草地除染対策事業について	6
◎酪農ヘルパー技術向上研修会を開催	7
◎2名が酪農ヘルパー全国協会長表彰に	7
◎酪農ヘルパー利用組合巡回点検を実施	8
◎「群馬の豚」生産農場登録事業を実施	8
◎地域畜産理解増進事業(調理教室)を終える	8
◎価格安定支援の各種事業の実施状況について	9
◎行事予定	10

年頭の挨拶

公益社団法人群馬県畜産協会
会長 長岡 武

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様方におかれましては、すこやかに新春を迎えられたこととお慶びを申し上げます。

また、平素から、畜産協会の事業運営につきまして、ご支援、ご協力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

昨年は、未曾有な災害発生に起因する放射性セシウム等の汚染による牛肉枝肉価格の低落の長期化、社会経済が低迷する中、TPPを巡る対応が実態の不透明な状況下での議論、さらには配合飼料の価格動向など、畜産を取り巻く環境が著しく変化しており、先行きが混沌としていた状況でありました。一方、昨年10月に開催された、第10回全国和牛能力共進会において、肉牛生産者や関係者の皆様方のご努力の結果、優秀な成績を収められ、本県における和牛の育成・肥育技術は確実にレベルアップしており、全国でも有数な和牛産地に一歩ずつ近づいていることは、明るい話題の一つであります。

ご承知のとおり、本県の畜産は農業産出額の41.5パーセントを占める基幹部門であり、本県農業振興の牽引役ですが、これを維持するためには、ここ数年来の大変厳しい畜産情勢を、躍進につながるための試練として捉え、すべての事に対して前向きに取り組むことが大切であると思っています。また、畜産関係者の皆様方が

極力、生産現場や流通現場に赴き、生の声を聞く姿勢を持つことも、畜産経営者や消費者に信頼される礎(ベース)であると考えております。

今後とも、地域と調和した安定的な畜産経営を継続するための経営支援をはじめ、家畜・畜産物の価格安定対策、家畜や農場の衛生対策、消費者ニーズである安全な畜産物を提供する生産衛生の推進、畜産応援団を確立するため畜産の理解増進、畜産経営の人材確保など、本協会の持つ機能を十分に活かして取り組んでまいりたいと存じます。

今年も、畜産にとって、国内の景気動向、為替レートやTPP問題の動向、放射能汚染及び風評被害の収束の見通し、飼料価格等、注視しなければならない課題や障害は山積しておりますが、協会といたしましては、本県畜産農家の経営を維持するため、各種事業を有効に活用し、会員であります行政機関や畜産関係団体との連携のもと、畜産経営者と消費者のパイプ役として、皆様の役に立つよう努める所存でありますので、よろしくお願いいたします。

平成25年が畜産経営者の皆様にとって実り(巳のり)ある年となるよう願うとともに、本協会が実施している各種畜産振興関連事業に対しまして、皆様方からの一層のご協力・ご支援を心からお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

生産振興部より

■肉牛の部で優等賞5席の快挙！ 第10回全国和牛能力共進会（長崎全共）

平成24年10月25～29日の5日間にわたり、公益社団法人全国和牛登録協会が主催する「第10回全国和牛能力共進会」が開催され、本県からも種牛の部2頭、肉牛の部2頭の計4頭が県代表牛として出品され各県代表牛と和牛改良のレベルを競い合いました。

その審査の結果、種牛の部で1等賞1席と10席、肉牛の部で優等賞5席と2等賞という大変優秀な成績を収めることができました。

特に、優等賞5席という成績は、これまでの本県の成績の中では快挙となる好成績です。これもひとえに、出品までの長い期間ご支援いただいた関係者の皆さまのおかげではないかと思えます。また、お忙しい中、現地まで応援に駆け付けてくださった皆さま、ご声援いただきありがとうございました。



種牛の部 第2区1等1席 八木原 茂氏(前橋市)とかみおき1126号



種牛の部 第3区1等10席 市川 初江氏(太田市)といちあやみの1号



共進会出品者と協会職員

■入賞者一覧

区別	成績	名 号	生年月日	父	母	出品者
2区	1等1席	かみおき 1126	23.6.15	平茂勝	きたなみじろう	八木原 茂
3区	1等10席	いちあやみの1	23.3.17	平茂勝	あやみの1	市川 初江
9区	優等5席	重儀	22.11.6	茂勝栄	まゆこの4	斉藤 誠
9区	2等賞	榊桃田 15	22.11.9	菊花国	ちひろ	鈴木 明巳

■全共結果を皆様にご報告

第10回全国和牛能力共進会成績報告会・祝賀会開催

平成24年11月28日に前橋市内において、第10回全国和牛能力共進会の成績報告会並びに祝賀会が、出品者4名を含む120名超の出席者のもと、盛大に開催されました。

ご来賓を賜った群馬県農政部副部長及び受賞された生産者の市町村長からも、これまでにない優秀な成績を収めた功績を称えられ、群馬の県産和牛の名声を高められてことについて、生産者の労をねぎらい、功績は多くの生産者の日々のたゆまぬ努力と関係者の声援の賜物だと感謝をされていました。また、今回の長崎全共の結果を受け、群馬県の和牛改良の方向性について手ごたえを得たことから、更なる県産和牛の発展のため、肉牛農家と関係者の連携による和牛改良への取組みに努められたいと提案がされました。

更に、5年後の平成29年度に開催される宮城全共に向けて、長崎全共をステップにして、より多くの生産者には是非チャレンジをしていただければと話をしていました。

続いて、長岡会長より、出品者4名および出品牛の枝肉を購買していただいた高崎ハム株式会社に感謝状が贈呈された後、開催中の出品者・出品牛の活躍の様子を撮影したビデオの放映や、出品牛肉を使ったローストビーフやサイコロステーキが振る舞われました。



出品者(左から八木原茂氏、市川初江氏、鈴木明巳氏、斉藤誠氏)



祝賀会の様子



購買者 高崎ハム(株)様

■子供たちの素朴な描写に感動 第14回子豚の広場ちびっ子写生大会展示

去る平成24年10月27日・28日、群馬県畜産試験場で開催された「酪農畜産フェスティバル」において「子豚の広場ちびっ子写生大会(主催:群馬県養豚協会)」が開催されました。

写生大会開催中に応募された395作品について、11月5日に審査会が行われ、審査の結果、入賞となった幼稚園・保育園の部16点および小学生の部16点の計32点が、群馬県庁32階の展望ホールに展示され、来庁者の方々にお披露目されました。

【金賞】

幼稚園・保育園の部:須原育夢ちゃん(富岡)

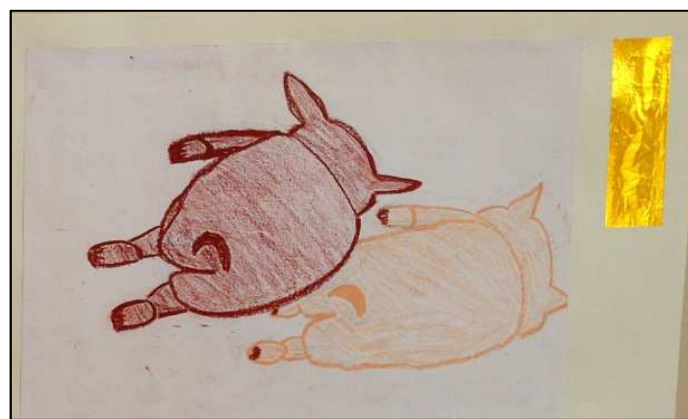
小学生の部:山田結衣さん(沼田)



幼稚園・保育園の部:須原育夢ちゃん(富岡)



酪農畜産フェスティバルの様子



小学生の部:山田結衣さん(沼田)

■入賞率 100%の好成績を残す 第16回関東地区ホルスタイン共進会

平成24年11月10日～11日に栃木県畜産酪農研究センター(那須塩原市)において第16回関東地区ホルスタイン共進会が関東ホルスタイン改良協会主催により開催されました。

本県からは、未經産の部8頭、経産の部8頭の計16頭が出品され、太田市の Team Cousin が未經産の部名誉賞、みどり市の三輪圭吾さんが経産の部準名誉賞を見事、獲得しました。なお、各部における優等賞以上の結果は以下の通りです。



未經産の部 名誉賞 ハーバート チャンピオン クルミナ



共進会展出者とスタッフのみなさん



経産の部 準名誉賞 コット'フレイ アトラス ウィング

■優等賞一覧

部	名 号	出 品 者	結 果	備 考
1 部	サンブライト ファイナル アウトウツ ノゾミール	須藤 晃	優等賞1席	
2 部	ハーバート NIGHT フィーバー	三輪 圭吾	優等賞2席	
2 部	ナカコー プライト アイオン ショコラ RED	中之条高校	優等賞3席	
3 部	ラブリーファーム ダミオン ブラック	長坂 仁司	優等賞1席	
4 部	リスペクト AC サンチェス マックス	三輪 圭吾	優等賞3席	
4 部	ハーバート チャンピオン クルミナ	Team Cousin	優等賞1席	未經産名誉賞
5 部	バーチマウンティン ブレークアウト マーテル	成田 豊	優等賞3席	
6 部	ハーバート ライラ ライラ	三輪 圭吾	優等賞2席	
7 部	ゴッドプレイ アトラス ウイング	三輪 圭吾	優等賞1席	経産準名誉賞
8 部	レインボーヒル キングソーン セレナ	上谷川 直人	優等賞1席	

■好成績を残す

第8回全日本ブラックアンドホワイトショウ

平成24年11月23日に御殿場市馬術スポーツセンター(御殿場市)において第8回全日本ブラックアンドホワイトショウが全国ホルスタイン改良協議会主催により開催されました。

本県からは、未經産の部5頭、経産の部5頭の計10頭が出品され、未經産の部において長坂仁司氏がリザーブジュニアチャンピオン、経産の部において三輪圭吾氏が第1位を見事、獲得しました。なお、本県代表牛の結果は以下の通りです。



共進会出展者とスタッフのみなさん



共進会の様子

共進会の様子



共進会の様子

■結果一覧

部	名 号	出 品 者	結 果	備 考
1 部	KCF BB アウトウツ スリック	(有)KC牧場	2 位	
3 部	クリアー TU ビュート ジェット	星野 章好	1 6 位	
3 部	ハーバート NIGHT フィーバー	三輪 圭吾	7 位	
4 部	ファイン バウント タッチ	遠坂 和仁	4 位	
5 部	ラブリーファーム ダミオン ブラック	長坂 仁司	2 位	リザーブジュニアチャンピオン
9 部	ゴッドプレイ レジエント サリー	(有)神澤牧場	2 位	
9 部	MMS ジェット ターハム	三輪 圭吾	1 位	
1 0 部	TMF エクセル B ウツト タレント エコー	北軽ヤングマン	7 位	
1 2 部	ブルーエンゼル ロス シェリー	(有)萩原牧場	9 位	
1 2 部	パインツリー EHOC クリスマス アトラス	遠坂 和仁	1 4 位	

<6>

企画管理部より

■酪農ヘルパーの技術向上を目指した研修会を開催

当協会が実施する「酪農ヘルパー事業円滑化事業」による「酪農ヘルパー技術向上研修会」を11月6日・7日の1泊2日、長野県須坂市にあるオリオン機械株式会社本社にて開催しました。

酪農ヘルパー要員の確保、育成を推進するために開いたもので、県内の酪農ヘルパー利用組合から、専任酪農ヘルパーや事務局など計18人の参加がありました。

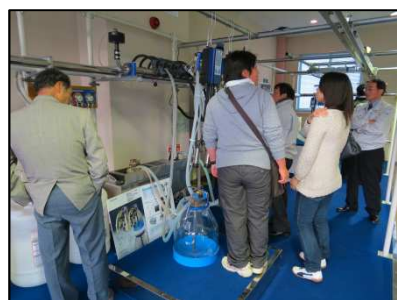
今回は、酪農ヘルパーが出役する際に直面するであろう問題点を想定し、搾乳機器の点検のポイントや酪農機械の構造や仕組み、メンテナンスや緊急時の対応方法について、オリオン機械株式会社本社の担当者の方から講義を受けました。

本研修会を終了した酪農ヘルパーには、当協会より「酪農ヘルパー技術員(酪農機械)」の認定書を授与しました。

この研修会により、出役活動中の賠償責任に波及する事故の防止、また、より一層の酪農ヘルパーの技術向上が図られることを期待したいと思います。



参加者のみなさんとの記念写真



見学の様子



研修会の様子

■酪農ヘルパー事業への貢献を表彰
2名が酪農ヘルパー全国協会会長表彰に

左：西部 表彰者松本さんと事務局六本木さん
右：東部 表彰者阿久津さんと事務局齋藤さん



表彰を受ける西部 松本さん



表彰を受ける東部 阿久津さん

去る12月7日、東京南青山にて、酪農ヘルパー事業に貢献した酪農ヘルパー等を表彰する「平成24年度酪農ヘルパー全国協会会長表彰」が行われ、県内2名の酪農ヘルパーが表彰を受けました。

【表彰者】

西部酪農センターヘルパー利用組合

松本 武士さん(就業年数:10年)

東部酪農センターヘルパー組合

阿久津 公子さん(就業年数:15年)

いずれも、技術に優れた長年の酪農ヘルパー事業への貢献が認められたものです。表彰を受けたお二人の今後のご活躍を期待します。

■酪農ヘルパー事業を円滑に進めるために 酪農ヘルパー利用組合巡回点検を実施

県内13利用組合に対し、酪農ヘルパー2事業(酪農ヘルパー事業円滑化推進事業・畜産経営安定対策補完事業)の実施状況等について点検を行う巡回点検を11月に実施しました。

今回の巡回点検は、酪農ヘルパー日報の点検を中心に、補助対象経費の支出状況や酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業の申請書類等の保管状況の確認を行ったものです。

酪農ヘルパー2事業は(独)農畜産業振興機構及び群馬県並びに関係機関の基金及び補助金による運用を図っているところですが、平成25年度末を以て10年間にわたる酪農ヘルパー事業の終了が決定していることから、補助金終了に伴う今後の各酪農ヘルパー利用組合の財政面が課題になります。

酪農ヘルパー事業は酪農家の継続的かつ安定的な生産活動に不可欠な事業となっているため、補助事業の継続を要望するところですが、今後、利用組合における財政面の見直し等が必要となりそうです。

■知名度拡大と消費拡大に向けて 「群馬の豚」生産農場登録事業を実施



群馬県内で豚を生産している農場のうち、本会が定めた基準に適合するものを『群馬の豚』生産農場として登録します。群馬県産豚の知名度の拡大、群馬県産豚肉の消費拡大につなげる目的で企画したものです。

【登録の対象者】

- (1) 群馬県内に生産施設を有する個人あるいは法人が運営している農場
- (2) (1)を満たす複数の農場の集まりであって、飼養管理等に関する統一した規約を備えている集団

【登録の決定及び登録情報の公表】

登録を決定した農場等には登録証を交付するとともに、本会のホームページにおいて、「登録申請概要書」に記載された情報の一部を公表します。

【標章の利用】

登録証の交付を受けた農場は、群馬県より使用の承認を受けた「ぐんまちゃん」標章を、定められた範囲内で販売物の包装等に貼付し、あるいは標章を宣伝等に利用することができます。

【お問合せ】

担当:塩原 TEL:027-220-2371

■県産畜産物の理解と消費を 地域畜産理解増進事業(調理教室)を終える

11月から12月にかけて、県内3か所(前橋・高崎・沼田)で、一般消費者を対象とした調理教室を開催しました。

県産畜産物を使った手軽に作りやすい独自レシピを、FMぐんまなどでご活躍されている「沼田ホザナ料理学校 石垣恵美先生」に考案いただき、あわせて調理指導をいただきました。

参加者の皆様に好評だった「オレンジ&鶏肉ライス」は、県産米「ゴロピカリ」を使用するなど、地元農畜産物をふんだんに使ったメニューでした。

本県は、畜産物生産量がトップレベルですが、消費については低迷しており、おいしい地元畜産物を是非味わってもらうため、わかりやすく群馬の畜産についての研修会なども開催しました。



調理教室の様子



業務部より

価格安定支援の各種事業の実施状況については下記のとおりとなっております。

■肉用牛肥育経営安定特別対策事業（新マルキン事業）

対象期間	単価 公表日	品種区分	交付単価 （円）	頭数 （頭）	交付金額 （千円）	契約数 （戸）	交付日
平成24年4月	6/20	肉専用	7,600	1,039	7,896	113	6/27
		交雑	91,900	1,279	117,540	122	
		乳用	108,300	520	56,316	18	
		計		2,838	181,752	253	
平成24年5月	7/17	肉専用	25,000	706	17,650	95	7/23
		交雑	89,500	1,006	90,037	110	
		乳用	84,700	570	48,279	17	
		計		2,282	155,966	222	
平成24年6月	8/16	肉専用	30,900	745	23,020	95	8/23
		交雑	114,100	1,050	119,805	113	
		乳用	76,400	539	41,179	18	
		計		2,334	184,004	226	
平成24年7月	9/18	肉専用	25,400	835	21,209	109	9/24
		交雑	115,500	1,135	131,092	125	
		乳用	75,000	499	37,425	17	
		計		2,469	189,726	251	
平成24年8月	10/18	肉専用	82,400	771	63,530	97	10/23
		交雑	122,000	1,003	122,366	113	
		乳用	79,600	383	30,486	14	
		計		2,157	216,382	224	
平成24年9月	11/19	肉専用	46,300	828	38,336	103	11/26
		交雑	111,000	1,053	116,883	122	
		乳用	82,200	476	39,127	13	
		計		2,357	194,346	238	
平成24年10月	12/19	肉専用	50,100	873	43,737	103	12/25
		交雑	113,000	1,165	131,645	125	
		乳用	77,800	498	38,744	11	
		計		2,536	214,126	239	
総計		肉専用	対象	5,797		715	
			交付	5,797	215,378	161	
		交雑	対象	7,691		830	
			交付	7,691	829,368	169	
		乳用	対象	3,485		108	
			交付	3,485	291,556	23	
		合計	対象	16,973		1,653	
			交付	16,973	1,336,302	268	

■肉用子牛生産者補給金制度

【事業の実績（平成24年12月現在）】

対象期間	品種区分	交付単価 （円）	頭数 （頭）	交付金額 （千円）	対象者 （戸）	交付日
平成24年1～3月	他肉専用	51,600	0	0	0	5/31
	乳用	26,100	441	11,510	15	
	計		441	11,510	15	
平成24年4～6月	他肉専用	72,710	0	0	0	8/31
	乳用	34,350	406	13,946	13	
	計		406	13,946	13	
平成24年7～9月	他肉専用	91,790	0	0	0	11/30
	乳用	24,100	438	10,555	13	
	計		438	10,555	13	

■肉用牛繁殖経営支援事業

【事業の実績（平成24年12月現在）】

対象期間	品種区分	交付単価 （円）	頭数 （頭）	交付金額 （千円）	対象者 （戸）	交付日
平成24年1～3月	褐毛	13,800	0	0	0	交付なし
	他肉専用	34,500	0	0	0	
	計		0	0	0	
平成24年4～6月	褐毛	300	0	0	0	交付なし
	他肉専用	34,350	0	0	0	
	計		0	0	0	
平成24年7～9月	他肉専用	34,500	0	0	0	交付なし
	計		0	0	0	

■養豚経営安定対策事業（全国肉豚）

【事業の実績（平成24年12月現在）】

項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
枝肉全国平均価格（円/kg）	440	458			
補てん金単価（円/頭）	1,230	120			
事業対象頭数（頭）	157,747	153,894			311,641
補てん金交付額（千円）	194,028	18,467			212,495
補てん金交付（予定）日	8～9月	11～12月			

■肉用牛肥育経営緊急支援事業支援金に係る返還状況

【平成24年9月販売分まで】

1 返還状況

販売対象期間 （販売異動等）	請求額 （千円）①	入金額 （千円）②	請求残額 （千円）①-②	返還金残額 （千円）
支援金交付額（191名） H23.8～H24.9	1,551,150	1,104,450	446,700	1,946,500 842,050

2 請求書発行者数及び入金状況

	請求	うち全額返還	うち一部返還	うち全額未納
発行者数（人）	191	131	48	12
請求額（千円）	1,551,150	912,150	455,650	183,350
うち入金額（千円）	1,104,450	912,150	192,300	

主な行事予定

【1月】

日付	行事	場所	担当部等
2013/1/10	牛群検定成績活用に係る指導者研修会	畜産試験場	県畜産課
2013/1/11	畜産経営相談	渋川市場	経営支援部
2013/1/15	畜産関係資金説明会	JAビル	経営支援部
2013/1/17	畜産経営相談	前橋市場	経営支援部
2013/1/19	新農業人フェア	東京都	企画管理部
2013/1/21	枝肉共進会	食肉卸売市場	生産振興部
2013/1/23	種豚生産振興委員会	JAビル	生産振興部
2013/1/24	就職面接会	JAビル大ホール	企画管理部
2013/1/25	和牛生産振興委員会	JAビル	生産振興部
2013/1/28	乳牛生産振興委員会	JAビル	生産振興部
2013/1/30	山羊生産振興委員会	JAビル	生産振興部

【2月】

日付	行事	場所	担当部等
2013/2/4	畜産環境研修会	JAビル	経営支援部
2013/2/5	養鶏経済農協総会	前橋市	養鶏協会
2013/2/6	関東ホルスタイン共進会 成績報告会	前橋市	生産振興部
2013/2/7	ミートフェスタ 肉豚の部	食肉市場	生産振興部
2013/2/14	畜産経営相談	前橋市場	経営支援部
2013/2/14	日人協授精優良技術発表全国大会	東京都	人工授精師協会
2013/2/15	酪農婦人講演会	前橋市	生産振興部
2013/2/19	種鶏孵卵会議	みなかみ町	種鶏孵卵協会
2013/2/27	畜産経営相談	館林市場	経営支援部

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催日程

群馬で競馬をするなら高崎場外です。高崎場外は旧高崎競馬場跡地を利用した場外馬券売り場です。開催日には高崎駅東口から無料シャトルバスを運行しており、大変便利です。

2013年 1月

1 火	川崎	17 木	浦和
2 水	川崎	18 金	浦和
3 木	川崎 報知オールスターカップ(SM)	19 土	
4 金	川崎	20 日	
5 土		21 月	大井
6 日		22 火	大井
7 月	船橋	23 水	大井 TOK 女王盃(JpnIII)
8 火	船橋	24 木	大井
9 水	船橋 船橋記念(SM)	25 金	大井
10 木	船橋	26 土	
11 金	船橋	27 日	
12 土		28 月	川崎
13 日		29 火	川崎
14 月		30 水	川崎 川崎記念(JpnII)
15 火	浦和	31 木	川崎
16 水	浦和 ニューイヤーカップ(SM)		

2013年 2月

1 金	川崎	15 金	浦和
2 土		16 土	
3 日		17 日	
4 月	船橋	18 月	大井
5 火	船橋	19 火	大井
6 水	船橋 報知グランプリカップ(SM)	20 水	大井 金盃(SM)
7 木	船橋	21 木	大井
8 金	船橋	22 金	大井
9 土		23 土	
10 日		24 日	
11 月	浦和	25 月	川崎
12 火	浦和	26 火	川崎
13 水	浦和 ユングフラウ賞(SM)	27 水	川崎 エンプレス杯(JpnIII)
14 木	浦和	28 木	川崎

◆高崎場外馬券場所在地

群馬県高崎市岩押町 12-16

お問合せ：027-326-5648



詳しくは南関東4競馬場サイト：<http://www.nankankeiba.com/index.html> をご覧ください

今回も「群馬の畜産 みんなの情報室」をお読みいただきありがとうございます。旅が好きで、愛犬と一緒に自家用車で出かけていきます。この間から南は鹿児島県指宿まで車中泊をしながらの旅行をしています。飛行機に乗せられない犬種のため自走できない範囲しか愛犬の旅はできませんが、愛犬と日本の様々な景色を見て、地元のおいしいものを食し、そこでの時間を愛犬と過ごすことが好きです。流通が発達し、ネットでお取り寄せが気軽にできる時代。何かそんな時代に逆らう自分がいます。農畜産物はその気候風土、歴史、空気、水が育てるものだと思わなくては。食べたいものはわざわざ現地へ出かけて食す。その地で食す地物は特別な味を味わわせてくれます。先日は、青森の三沢にほっき貝を、大間にまぐろを、四国に柑橘やうどんを食へに出かけてきました。(笑)

ぐんまのおいしい農畜産物を、多くの方がぐんまに来て味わっていただけます。(K)

編集後記